

現在の中学2年生が受検する令和7年度入学者選抜から 公立高校の入試が変わります！

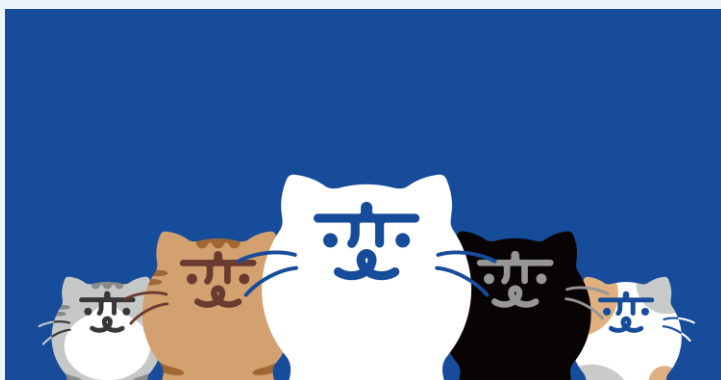
～皆さんの中学校での学びを一人ひとりの未来につなげます～

改善のねらい

AIなどの急速な技術の進展により社会が激しく変化し、多様な課題が生じている今日において、様々な情報を活用しながらそれを統合し、課題の発見・解決に結びつけていく能力が求められています。

そこで、「**自らの可能性を高め、自分らしさを育む**」、「**探究的な学びを推進する**」、「**ふるさとへの愛着や誇りを育む**」を柱に入学者選抜を改善します。

主体的に学校を選ぶことができる現行の制度を継続しながら、ふるさと長崎や世界の未来を拓く人材の育成を目標に、公立高校の強みである多様な学びにつながる入学者選抜となるようにしました。



実施予定日

- | | | |
|-----------------|---------------|------------|
| ○特別選抜 検査 | 令和7年1月28日 (火) | |
| ○離島留学特別選抜 検査 | 令和7年1月28日 (火) | |
| ○一般選抜 学力検査 | 令和7年2月18日 (火) | ・19日 (水) |
| ○チャレンジ選抜 検査 | 令和7年3月12日 (水) | |
| ○定時制Ⅰ期選抜 検査 | 令和7年2月18日 (火) | |
| (学力検査実施校) | 令和7年2月18日 (火) | ・19日 (水)) |
| ○定時制Ⅱ期選抜 検査 | 令和7年3月21日 (金) | |
| ○通信制課程 入学願書受付締切 | 令和7年3月27日 (木) | |

調査書

- 学びに向かう力等を評価するため、調査書の記載事項の重点化を図っています。
- 各学校で学びの過程を重視する観点から、観点別学習状況の「主体的に学習に取り組む態度」を他の項目より比重を高めて評価します。
- 一部記載方法を変更し、欠席等が多い生徒に配慮しています。



特別選抜

- 募集定員 全募集定員の15%以内（1学年2学級以下の高校は15名まで）の範囲で各高校が学科別に定員を定めます。ただし、自己推薦①は特別選抜による定員の3分の2を超えないものとします。
 - 自己推薦①の志願資格 文化・スポーツを含む主体的な活動で顕著な実績をもつと自ら認める者で、かつ当該校に進学する強い意志を持ち、学校の求める生徒像に合致する者。なお、県外からは志願できません。受検上の通学区域は県全域です。
 - 自己推薦②の志願資格 文化・スポーツを含む主体的な活動で顕著な実績をもつと自ら認める者で、かつ当該校に進学する強い意志を持つ者。受検上の通学区域は長崎県立高等学校の通学区域に関する規則によります。
- ★各高校が出願要件をそれぞれ定めます。

一般選抜の検査問題

- 検査問題は、基礎的・基本的な問題を中心に思考力・判断力・表現力を検査できるような問題、日常生活・社会問題などに関連した探究的な学びの要素を取り入れた問題（全体の2割程度）が出題されます。
- 検査問題は、下記の範囲を除きます。
 - 【国語】古典のうち『漢文・漢詩』の作品
 - 【社会】中学3年生の公民的分野で学習する内容のうち、『私たちと国際社会の諸課題』
 - 【数学】中学3年生で学習する内容のうち、『標本調査』
 - 【理科】中学3年生で学習する内容のうち、『惑星と恒星』
 - 【英語】中学3年生で学習する内容のうち、『仮定法』

NEW

チャレンジ選抜

- 丁寧できめ細やかな指導を行っている学校で夢や目標を実現したいという意欲に応える新しい選抜です。受検上の通学区域は県全域です。
- 主に離島・半島の少人数実施校で実施します。（一般選抜の結果、定員が充足している学校は実施しません。）
- 一般選抜で受検した学校には志願できません。

